記者発表資料

平成２８年２月１５日発表
国土交通省東北地方整備局
山 形 河 川 国 道 事 務 所

# 国道47号における片側交互通行について（終報）

山形河川国道事務所が管理する国道４７号山形県戸沢村古口地内において、落石防止柵背面に堆積していた雪が一部ネットを破り、路上の一部に流れ出る事象が発生（２月１４日（日）15：15頃、一般からの通報）しましたが、本日９：００より現地調査をおこない、現地対策が完了し、安全が確認されましたので、２月１５日（月）１２：００に片側交互通行の規制を解除しました。

場　　所：山形県戸沢村大字古口地内
流出範囲：幅２．５ｍ　延長２ｍ
原　　因：柵背面に堆雪した雪が、雨の影響で重くなり、柵の下部に設置してあった網のパネル（１．５ｍ×３．０ｍ）が外れ、雪が車道上に流出したと考えられる。
対　　応：堆雪している雪をバーナーで溶かし、パネルの枠に鉄の支柱（１．９ｍ×０．１ｍ）を６本溶接し、パネルが外れないように補強しました。


問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局
山形河川国道事務所　ＴＥＬ　０２３（６８８）８４２１
道路管理第一課長　　永野（ながの）　透（とおる）　（内線　４３１）